

GOLD ACTOR

ゴールドアクター 新種牡馬

青鹿毛 2011年生 新冠産



©Photostud

	* グラスワンダー GRASS WONDER 栗毛 1995	シルヴァーホーク SILVER HAWK	ROBERTO	<i>HAIL TO REASON</i>
スクリーンヒーロー 栗毛 2004		アメリフローラ AMERIFLORA	GRIS VITESSE	BRAMALEA
	ランニングヒロイン 鹿毛 1993	* サンデーサイレンス SUNDAY SILENCE	DANZIG	AMERIGO
		ダイナアクトレス	GRACEFUL TOUCH	MATCHICHE
	* キョウワアリシバ KYOWA ALYSHEBA 鹿毛 1990	アリシーバ ALYSHEBA	HALO	<i>NORTHERN DANCER</i>
ハイロンシン 黒鹿毛 1999		スレマイフ SULEMEIF	WISHING WELL	PAS DE NOM
	ハッピーヒエン 栗毛 1987	* マナード MANADO	* ノーザンテースト	HIS MAJESTY
		ブゼンフブキ	モデルサポート	PI PHI GAL
			ALYDER	<i>HAIL TO REASON</i>
			BEL SHEBA	COSMAH
			<i>NORTHERN DANCER</i>	UNDERSTANDING
			BARELY EVEN	MOUNTAIN FLOWER
			CAPTAIN'S GIG	<i>NORTHERN DANCER</i>
			SLIPSTREAM	LADY VICTORIA
			* セダン	* モデルフル
			トサクイン	* マジックゴデイス
				RAISE A NATIVE
				SWEET TOOTH
				LT. STEVENS
				BELTHAZAR
				NEARCTIC
				NATALMA
				CREME DELA CREME
				DODGE ME
				TURN-TO
				MAKE SAIL
				SING SING
				PALESTREAM
				PRINCE BIO
				STAFFA
				トサミドリ
				* ミアンダー (1-p)

5代までのインブリード: Northern Dancer S5X S5X M4, Hail to Reason S5X S5

G1有馬記念でキタサンブラックなど並居る強豪を退け、グランプリホースの戴冠!

中距離重賞4勝をマーク、スクリーンヒーローの正統後継馬がスタッドイン

RACE RECORD
競走得点

一気の4連勝で有馬記念を制し古馬の頂点に!

2~7歳時に24戦9勝、2着3回、3着2回
総取得賞金:7億4324万4000円

- 優勝 **G1 有馬記念** (2015) 中山・芝2500m
- 優勝 **G2 アルゼンチン共和国杯** (2015) 東京・芝2500m
- 優勝 **G2 日経賞** (2016) 中山・芝2500m
- 優勝 **G2 オールカマー** (2016) 中山・芝2200m
- 2着 **G1 宝塚記念** (2017) 阪神・芝2200m
- 3着 **G1 菊花賞** (2014) 京都・芝3000m
- 3着 **G1 有馬記念** (2016) 中山・芝2500m
- 4着 **G1 ジャパンC** (2016) 東京・芝2400m



有馬記念(G1) 2015.12.27 中山・芝2500m・良

SIRE REFERENCE
父系

代表産駒モーリスは日本と香港でG1を6勝

父:スクリーンヒーローは23戦5勝、最優秀4歳以上牡馬、ジャパンC-G1、アルゼンチン共和国杯-Jpn2、天皇賞・秋-G12着、ラジオNIKKEI賞-Jpn32着、札幌日経オープン-L2着、セントライト記念-Jpn23着。

[代表産駒]ゴールドアクター[本馬]、モーリス(年度代表馬、特別賞、安田記念-G1、同2着、マイルチャンピオンシップ-G1、香港マイル-G1、チャンピオンズマイル-G1、天皇賞・秋-G1、香港C-G1、ダービー卿チャレンジトロフィー-G3、札幌記念-G22着)、ジェネラーレウノ(セントライト記念-G2、京成杯-G3、皐月賞-G13着)、トラスト(札幌2歳S-G3)、ミュゼエイリアン(毎日杯-G3、東風S-L、セントライト記念-G22着)、ファンチャーレ(シンザン記念-G3、キャピタルS-L)、クリノガウディー(朝日杯フューチュリティS-G12着)、ルーカス(東京スポーツ杯2歳S-G32着)、クライスマイル(レパードS-G32着)、ウインゼンビア(クローバー賞-OP)、ウインオスカー(千葉S-OP)。

SIRE RECORD
産駒成績

優駿スタリオンステーションで2019年から種牡馬供用。初年度産駒は2022年デビュー。

FAMILY
母系

牝系には神戸新聞杯勝ちのホウシュウリッチなど

- 母**ハイロンシン**は入着、障害2勝。産駒
ゴールドアクター(牡 by スクリーンヒーロー)[本馬]
 ゴールドウインド(牡 by ソングオブウインド)6戦、障害1戦、
 | 兵庫・佐賀(公)14勝
 ゴールドムラン(牝 by *ムーンバラッド)北海道・東海(公)
 3勝
 祖母**ハッピーヒエン**は1戦。産駒
 フェイマー:1勝
 コットンフラワー:南関東(公)1勝
 曾祖母**ブゼンフブキ**は1勝。産駒
 ヘイセイセダン:2勝、障害2戦、東海(公)2勝
 ヘイセイロッキー:熊本・東海(公)3勝
 キタグニジョージ:北関東(公)2勝
 4代母**サクイン**は5勝、中京3歳S、障害11勝。産駒
ホウシュウリッチ:6勝、神戸新聞杯、北九州記念2着、4歳
 | S-OP(阪神)、葵賞、あざさ賞、梅花賞、障害5勝[種牡馬]
 ホウシュウフブキ:3勝、春蘭賞。産駒
ブゼンリック:3勝、芦屋川特別、バイオレットS-OP3
 着、障害2戦。産駒
シンセイライデン:入着、北海道・南関東(公)3勝、
 ブルーバードC、京成盃グランドマイラーズ2
 着、栄冠賞2着
 インタースピックス:2勝
 ウメノミヨージン:2勝
 タニイチミツオー:1勝
ホウシュウアンダー:2勝、障害9勝、阪神障害S
 エリモクイン:2勝、障害入着。産駒
 | ファイブトップ:4勝、むらさき賞、南武特別、河口湖特別
 マスラオ:2勝、石川・東海(公)9勝
 フェアーキング:1勝、障害1勝
 ニシノサクイン:1勝、障害1勝
 ダンディホウシュウ:1勝、障害13戦
 ブゼンブレイブ:2戦、障害1勝

